

# 絆通信

53号

税理士法人 コモンズ

〒540-0038 大阪市中央区内淡路町 3-2-15-403

TEL (06)6224-3050・FAX(06)6224-3055



平成 23 年4月

## 感謝の伝承

絆通信の読者の皆様には、この大変化の時代に遭遇し、何かとご心配のことと存じます。これから大震災の影響は、あらゆる企業に直接又は間接的に影響が出てくると想像されます。皆様には、この大変化を乗り越えて、いいことは必ずやってくると信じて事業に生活に取り組みれることを期待します。

日本国民の逆境に立ち向かう姿は、外国人にとって賛嘆のまなざしで見えています。ニューヨークタイムズの東京支局長は『日本社会は整然としていて、秩序に乱れがない。日本人の忍耐力と回復力には目を見張るものがある』と書いています。確かに、略奪や強奪はありません。物価も正常に機能しています。日本中から物資が被災地に向けて送られています。日々、義援金が募られています。今回の大震災に、海外の人々は、日本の被災者たちの沈着で節度のある態度に賛嘆を惜しまないのです。逆境にあっても、運命に耐え、助け合う、日本国民に対する信頼は、少しも揺らいではいません。

このような国民の心がある限り、時代はよい方向に変わります。経営者は、「必ず良くなる」と思っていけないと生きていけないのです。それは、経営者の運命なのです。逆境を乗り越えて、見事な人生を生きた人たちは、例外なく、「物事を前向きに考える」「感謝の心を忘れない」「愚痴をこぼさない」「明るく謙虚である」という方向に自分の心を鍛え続けてきた人たちです。「感謝と感動」を忘れなかった人たちなのです。

私たち日本人の感性が、花開く時代が来しました。人は一人では生きていくことはできません。親への感謝、仲間への絆に対する感謝、自然に対する感謝。そのような「感謝」の伝承が新しい社会を作り出し、「こころ、楽しい、美しい」など、先行の市場を形成します。大切なことは、自ら他者へ感謝することです。この感謝の連鎖を繰り返し確認し、「感謝の伝承」が成り立っているのだと皆が気づいたときに世の中は新しい時代が来るのです。

「仕事はデジタル」「心はアナログ」です。決算・記帳のない企業や組織はないのです。私どもの「税理士法人コモンズ」は、この



アナログとデジタルを皆様にわかりやすく使い分け、説明することを使命としています。決算には心があります。それは、皆様の心であるとともに私ども「税理士法人コモンズ」の心でもあるのです。

人間は「不幸にせよ、幸福にしよ、絶対に完全無欠なものはありません」しかし、人間は未来に向かって修正していく力を持っています。先をうまく見通すことができないとき、「税理士法人コモンズ」に気軽にご相談ください。必ず、何かを見ることが出来る力を見つけることができます。「心はアナログ」なものなのですから。

### 中小企業の資金繰り対策

リーマンショック以来、中小企業の経営者の皆様は資金繰り受難の時代に生き残りをかけて、毎日の経営に携わっておられることと思います。先行き不安の中、自己資本の少ない中小企業にとって金融機関から見放されたら、その時点で経営の危機に瀕してしまいます。

現状でも、金融機関の貸し渋り・貸し剥がしにより、倒産の憂き目を見ている中小企業が多く発生しております。このような状況下では、金融機関から融資を受けたいと思うのであれば、実際の金融機関の融資判断基準をしっかりと知ることが重要です。

金融機関の融資判断のポイントをあげれば次の5点に集約することができます。

#### ポイント1 金融機関は、中小企業を大企業とは異なる取り扱いをする

中小企業の特長として、①赤字になりや

すい、②債務超過になりやすい、③財務状況の回復に時間がかかる、④貸出期間が短い、このようなことを観点にして融資を行っています。

#### ポイント2 金融機関は、企業と経営者を一体として判断している

中小企業の特長として、企業と経営者との財産や収入が一体となっていることが挙げられます。その結果、代表者からの借入金、これを企業の負債として考えず、自己資本としてみなしています。また、代表者の報酬や家賃の支払い等によって赤字になっており、借入金の返済資金を代表者が払っている場合もあるので、機械的に返済能力がない企業と判断せず、赤字の原因や返済財源等の実態把握を行って判断しています。

#### ポイント3 企業の技術力と販売力、成長性を重視しています

中小企業の特長として、企業の将来性に注目しています。特許権、実用新案権等の知的財産を背景とした新規受注契約の状況や見込みの状況、新商品、サービスの開発や販売の状況を踏まえた今後の事業計画に着目しています。そのため、取扱商品・サービスの業界内での評判等を示すマスコミ記事等に注意することが必要です。

事業計画の作成に当たっては、今後の市場規模や業界内シェアの拡大動向等、販売先や仕入先の状況やその評価、同業者との比較に基づく販売条件や仕入条件の優位性、企業の技術力、販売力に関する専門家（税理士等）の評価についての情報を提供しま

す。

#### ポイント 4 経営者の資質と経営努力を評価しています

中小企業の特性として、経営者がしっかりとしているか、高い事業意欲を持っているかなどについて注目しています。

経営者がしっかりしている企業の将来性に期待し、現段階での決算等の数字のみに捉われない柔軟な企業評価を行います。そのために、①過去の返済状況等の取引実績、②経営者の経営改善に対する取組の姿勢、③財務諸表などの質の向上への取組状況、④人材育成への取組姿勢、⑤後継者が存在するか等についての情報を収集しています。

#### ポイント 5 経営改善への取組について注目しています

中小企業の特性として、経営改善計画を大企業のように策定できないことが挙げられます。そこで、今後の資産の売却予定、役員報酬や経費の削減予定、新製品の開発予定などに関する資料があれば積極的に活用します。更に、企業の実態を踏まえて金融機関が作成・分析した経営改善のための資料についても活用します。そして、経営改善計画を下回った場合であっても、計画を下回った要因（外部要因による一時的影響など）や、今後の経営改善の見通しを加味して、経営改善計画の達成状況を考慮します。

中小企業の経営者が、これらのポイントを踏まえた上での金融機関との対応ができるかどうかによって、会社の資金繰り力は大きく違ってきます。

私どもの税理士法人コモンズは、Plan（事業計画）⇒Do（月次の経営）⇒Check（期中の提案）⇒Action（決算診断）による「考動会計」をご提案しております。

#### （ 今 月 の 言 葉 ）

人は言葉に励まされ、癒される

#### 無 償 の 愛

お返しの愛から人に与えっぱなしの愛へ  
日本人は受けたもらいものに対してお返しをする

日本人はお返しの習慣が身についている  
私たちが相手に何かを贈るとき  
心の中のどこかで

何かの返礼を期待してはいないだろうか  
人に与えっぱなしの愛 それが本物の愛  
それは報いを望まないもの

ちょうど母親の幼子への無心の頼寄せの如く

無償の愛 それが本当の愛なのだ

人から何かをしてもらった時には

今 その愛を無縁の人にも報いを望まず

南半球のアフリカには

年に450万人以上の5歳以下の子供たちが  
自然災害や戦争が原因で

食べるものもなく 飢え死にしている

無償の愛を 全世界に広げていこう

緑の樹を世界のあちこちに植えるように

受けた愛への お返しの愛から

人に与えっぱなしの愛へ

日野原 重明



## 思 草 (しぐさ)

「思草」とは、生き方の哲学、心構えといったことを意味します

### 「守・破・離」を経営に活かす

乱世の時代といわれる今、過去の成功体験が未来を保障するとは限らない経営環境になってきました。資本・人材の乏しい中小企業を舵取りする経営者は、毎日不安の中で過ごされていると思います。そのような中小企業の経営者にとって、明日への経営を考える手立てになればとご提案します。茶道の言葉に「守・破・離」があります。守・破・離とは、約600年前に能を世に広めた世阿弥が修行をする上で人に教えたと言われています。世阿弥自身が父である観阿弥に厳しい教えを受けて、その経験を踏まえてどのように自分の力量が高まったかをまとめた書物として「風姿花伝」が残っています。その中に「守・破・離」が出ています。その意味を端的に言えば、どんな仕事にも大切な基本があるということです。「守・破・離」の「守」とは、大切な基本を「守る」といことです。どんな仕事をするにも事前準備が大切ですが、仕事をきちんとする上でのウエイトは準備80%・仕上げ20%といわれているように、基本が徹底していなければ、仕事を完遂することはできません。

「守・破・離」の「破」とは既成概念を「破る」ことです。そのためには智慧と創造を発揮することが必要です。仕事をしていく上で結果が伴わないと継続して仕事をしていくことは困難になってきます。期待でき

る結果が得られないのは仕事の基本を身につけていないか、身につけていても自分の智慧や創造性を発揮していないからであると考えられます。基本である事前の準備をしっかりと行い、さらに自分の智慧や創造性や工夫を加えることです。

乱世の時代である今日は、規則やルールによって誰でも同じように仕事を進めていくことにより、知恵や創造性や工夫が仕事に求められています。知識社会、あるいは、さらに智慧社会と言われる時代になりつつある今日、知識や情報やノウハウやスキルが非常に大事な時代なのです。

「守・破・離」の「離」とは、一般的には離れることを意味しますが、ここで意味するところは自分しかできない独自性を持った時の状態を意味します。他人のモノマネでない独自の発想により、商品・サービスという形にすることができて、初めて世の中はあなたの会社を承認し、信頼を与えていくのです。中小企業が独自性を持つことは難しいことです。独自性を持つためには、基本に忠実に仕事を行い、その上に智慧・創造性・工夫など、毎日、毎日、向上心を持って社員が働いていくことです。

この「守・破・離」を経営に活かし、着実に実行していくことが、未来の成功する確率を高めることができるのです。中小企業を経営される皆様には、「守・破・離」の考えをしっかりと理解し、日々の経営に活かしてほしいと思います。

そのためにも、自分自身の経営に対する思い、考えが、今どの方向に向いているのか



を知り、今の自分とこれからの自分との差異をはっきりと掴むことが必要です。決算の際に経営姿勢を振り返り、自分自身の棚卸を行うことが第一歩へとつながっていくのです。しかし、自分を知ることは、自分だけでは難しいということもよくあります。そのようなときに、経営に対する思いや、行動を簡単な質問に答えることから企業の傾向を導き出し、今の経営者としての自分がどのような状態にあるのかを客観的にとらえることができれば、これからの経営を行う上での羅針盤になってきます。ただ漠然と考えるのではなく、「社長自身・顧客・商品・人材・成長性・財務・経営管理・危機管理等」といった経営に必要な要素ごとにとらえることで、どこに重点を置いて改善するか、具体的な経営ビジョンを思い描くことができるようになります。

「税理士法人コモンズ」は、決算数字の説明は当然のこと、社長の経営に対するお考えをともにし、ご提案していくことが必要であると考えています。なんなりとご相談ください。

### 【高血圧予防について】

高血圧は日本人にたいへん多い病気です。適正体重の面から高血圧の予防・改善についてのお話をさせていただきます。

＜適正体重を保ちましょう＞

肥満は、心臓や内臓に負担をかけます。特に脂肪細胞が蓄積すると、脂肪細胞から分泌される悪い物質が増え、血圧を高くすることにもつながります。

＜適正体重を出してみよう＞

適正体重範囲内に体重が保てていなくても、現体重の5%を減量すると、血圧の状態は改善するといわれています。適度な運動とバランスのとれた食事ですべて適正体重に近づけましょう。

#### ◎運動のポイント

1) 1日20分以上の無理のない有酸素運動をしましょう。

内臓脂肪を効果的に減らすことができるのは有酸素運動です。

100kcalを消費する運動のめやす(体重60キロの方)

速歩・自転車：24分 普通歩行：32分 水中歩行：24分

ランニング：10分 ゴルフ：21分(クラブは自分で運ぶ)

2) 日常生活で運動を増やしましょう。

自宅では、家事をいつもより念入りに行ったり、テレビをみながらのストレッチを行ったりと生活の中に「動く」ことを意識してください。

通勤途上では1駅分(1バス停分)歩く。なるべく階段を使う。昼休みに散歩をする等、積極的に歩きましょう。

#### ◎食事のポイント

ゆっくりよくかんで食べ、腹八分目を心がける。主になるおかずだけでなく、野菜・きのこ類・海草を使った副菜も1日5皿くらいは摂りましょう。

